



ART369プロジェクト <sup>369</sup>美力街道 - 未知の駅

2019.11.16. Sat. - 12. 1. Sun. 9:00 - 16:30 月曜休館 国指定重要文化財 旧青木家那須別邸

大橋博 塩見真由 中野浩二 舟越桂 三木俊治 三木サチコ 森北伸

主催: 那須塩原市ART369プロジェクト実行委員会 後援: 那須塩原市・那須塩原市教育委員会 協賛: 東京造形大学校友会 協力: 那須野が原博物館  
問合せ先: 那須塩原市ART369プロジェクト実行委員会事務局 (那須塩原市企画政策課) ☎ 0287-62-7106 E-mail: kikakuseisaku@city.nasushiobara.lg URL: <http://art369.jp>  
舟越桂《夏のシャワー、デッサン(部分)》那須野が原博物館蔵

## 「美力(369)街道—未知の駅」について考えたこと

黒磯駅周辺から板室温泉までの道沿いに「ART369プロジェクト」がすすめられています。この展覧会はその一環として開催されます。

「ART369プロジェクト」の重要な目標のひとつに「市民の文化力」の向上があります。市民とはコドモからオトナまでぜんぶですから、ここではコドモたちにもわかるようにこの展覧会について考えたことをお話してみたいと思います。

小学生の勉強に国語、算数、理科、社会があります。これらは覚えなければならないことがたくさんあるけれど、生活に必要な大事な勉強です。それとは別に図工、音楽、体育、さらには運動会や学芸会や遠足もぜんぶ大切な勉強です。では、これらは何のための勉強なのでしょう。それは「ほかの人とは別の答えを考える訓練」「面白さに気づくための訓練」「創造する力を身につける訓練」「積み重ねられた常識に疑問をもつ訓練」つまり、自分で考える勉強なのです。ですから覚える勉強と同じくらい大切な勉強であり、訓練なのです。

コドモにもオトナにもとても大切なこの訓練をいっしょにやれる方法があります。それはいっしょにアートに触れることです。コドモはひとりではアートを見に行けませんから、オトナはコドモをアートにつれていく責任があります。アートの答えはひとつではないので教える必要はありません。体験するだけでその年齢なりの感性がはたります。アートを見たらコドモとオトナが別のことを考えていることもあるでしょう。それでいいんです。ちがった答えがあることに気づかせることもアートの役わりなのです。

この展覧会の出品者はいまままでに日本や世界のさまざまな場所で作品を発表しています。いろいろな国の人たちはこれらの作品を見てどう思ったのでしょうか。今回、青木邸で作品を見ることで、みなさんはどう感じるでしょう。作品を見て感じたことをみんなで話せる展覧会になればいいなと願っています。(MT記)

### 大橋 博 OHASHI Hiroshi

1969年 群馬県生まれ、東京在住。  
日本の古典彫刻技法に習熟した手技を駆使した  
具象表現で現代のリアリティーを追求する。

### 塩見真由 SHIOMI Mayu

1982年 東京生まれ、東京在住。  
社会生活の周辺に溢れるサブカルチャーや既製品を  
モチーフにして世界の見方にユーモアをもって挑戦する。

### 中野浩二 NAKANO Koji

1977年 岩手県生まれ、神奈川県在住。  
石膏、木材、紙、布、等の身近素材を等価値に用いて  
感情や気配を表現主義的に彫刻やドローイングに  
仕上げる。

### 舟越 桂 FUNAKOSHI Katsura

1951年 岩手県生まれ、東京在住。  
その人物像はモデルの表層を突抜けてその先のものを捕える。  
彫刻、ドローイング、版画のいずれにもその本質を宿す。

### 三木サチコ MIKI Sachiko

1974年 群馬県生まれ、神奈川県在住。  
涙をモチーフにした初期から一貫してつづってきたのは  
作家自身。性別も年齢も曖昧な宇宙人のような形が  
人間を問う。

### 三木俊治 MIKI Toshiharu

1945年 栃木県生まれ、東京在住。  
世界を放浪して群衆を覘つづけ「行列」シリーズが生まれた。  
手と足を使うことを信条として“不思議”を探しつづける。

### 森北 伸 MORIKITA Shin

1969年 愛知県生まれ、岐阜県在住。  
彫刻も絵画も不可視の可視化。  
オトナは難しいと言い、コドモは楽しいと言う。  
コドモは未来人、50年後に何を言う。



舟越桂 (那須野が原博物館蔵)



三木俊治 (参考図版)



大橋博 (那須野が原博物館蔵)



塩見真由 (参考図版)



中野浩二 (参考図版)



三木サチコ (参考図版)



森北伸 (参考図版)

### 国指定 重要文化財 旧青木家那須別邸

アクセス / 自動車＝黒磯板室ICから15分  
公共交通＝JR黒磯駅東口から板室温泉行きバス [青木別荘前] 下車  
那須塩原市青木27番地 道の駅「明治の森・黒磯」 / ☎0287-63-0399

観覧料 / 大人 200円・小中学生 100円

毎月第3日曜日の「家庭の日」は、小中学生の観覧が無料となります。身体障害者手帳  
療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方で、手帳の提示をいただいた場合は  
観覧が無料となります。